

1. 東海環状自動車道の概要

東海環状自動車道は、名古屋市の周辺30～40km圏に位置する豊田・土岐・岐阜・大垣・四日市等の諸都市を連絡する環状道路で、東名・名神高速道路、中央自動車道、東海北陸自動車道、伊勢湾岸自動車道、第二東名・第二名神高速道路など一体となって広域ネットワークを形成する延長約160kmの一般国道の自動車専用道路です。

今回の美濃関JCTから関広見IC間(延長2.9km)の開通により、東海環状自動車道全体の約48%(76km/160km)が開通することとなります。

